



開催レポート 千葉県観光物産展(JR仙台駅)を開催しました

(主催：千葉県・千葉県観光物産協会・ちばプロモーション協議会)



1月21日(水)から24日(土)までの4日間、JR仙台駅2階ステンドグラス前において、『千葉県観光物産展』を開催しました。期間中は寒波の影響もありましたが、多くの皆さまに足をお運びいただき、会場は終始にぎわいを見せました。菜の花の黄色をメインカラーに、ストックやキンギョソウなど千葉県の春を代表する花々で装飾し、来場者の皆さまに“ひと足早い春”をお届けしました。

- ＜物産展＞ 初出店の5社を含む計12社に出店いただき、各社自慢の商品を販売、PRしていただきました。千葉県を代表する特産品「落花生」をはじめ、見た目もかわいらしい和洋菓子や水産加工品やなど、県内で人気の逸品や地元でしか手に入らないお土産品まで、幅広い商品が並びました。また、イベント初日にはテレビ中継が入り、その放送を見て来場された方も多く、物産展全体の売上は昨年比約125%という結果になりました。
- ＜観光展＞ 会場では、県内5団体による観光PRを行いました。地域の魅力を紹介したほか、参加者に特産品をプレゼントするクイズ大会や抽選会、ゲーム企画なども実施し、多くの来場者でにぎわいました。さらに、ご当地キャラクター等も登場し、写真撮影や触れ合いを通して会場を大いに盛り上げてくれました。

4日間を通して、会場を訪れた皆さまに早春の千葉の魅力をお届けすることができました。「毎年このイベントを楽しみにしています」「お花を見に千葉県へ行きたい」など、うれしいお声も多く寄せられました。今回のイベント運営に御協力いただいた皆さまに、心から感謝申し上げます。

物産展出店者(敬称略)：赤字は初出店					
生形商店	かわごえ	千葉うまかつ部屋	南美舎	なごみの米屋	高野縫製
OWK	フォーカスタム	たんぽぽファーム	青柳食品	波音海プリン	セガワ

観光展出展団体(敬称略)				
アクアラインイースト 観光連盟	旭市観光物産協会	千葉市観光協会	南房総観光連盟	千葉県 千葉県落花生協会



■お問い合わせ
事業第三課 観光展担当：飯田・子金
物産展担当：永原・作本



開催レポート 観光商談会を開催しました！

開催日時：令和8年1月22日(木) 13:30～18:30

開催場所：TKPガーデンシティ仙台

東北圏(宮城県・山形県・福島県)の旅行会社を対象に、観光誘致や教育旅行誘致の促進を図るため、旅行会社と千葉県観光事業者により観光商談会を開催しました。

当日は、各県の旅行会社13社44名、千葉県側事業者36社46名に御参加いただき、活発な商談が行われました。ありがとうございました。



■お問い合わせ
事業第一課 担当：坂尻・高橋

訪日教育旅行プロモーション

1月台湾 現地学校説明会・国際教育交流連盟 役員校訪問



台湾からの訪日教育旅行誘致を促進するため、1月19日(月)～1月21日(水)にかけて台湾を訪問し、学校訪問及び花蓮、新北、苗栗、台中において千葉県を訪日教育旅行に関する現地説明会を実施しました。台中会場には、熊谷県知事も参加。4会場合わせて150名以上の台湾学校関係者に、本県の訪日教育旅行受入事業をPRしました。



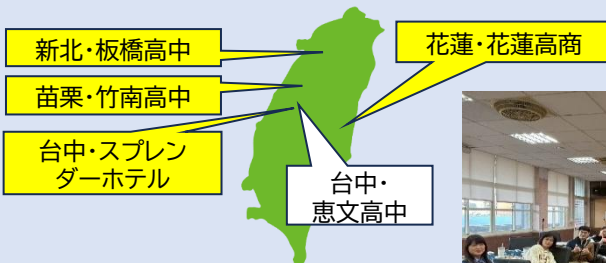
台中会場

知事による訪日教育旅行についてのスピーチ

本県における訪日教育旅行の3つの強み「圧倒的な実績」「万全のサポート体制」「充実した交流内容」をアピール。

「国際交流を通じて、日本と台湾のますますの交流促進と、未来を担う子どもたちの健やかな成長につなげていきたい」と話しました。

今回の訪問地(黄色は説明会実施)



自然豊かな東部の町で初開催!



花蓮会場

令和8年度も、訪日教育旅行に関する現地説明会を台湾等で実施予定です。

■お問い合わせ
事業第一課 担当:栗田



新北会場

訪日教育旅行事業

「障がいの有無に関わらず、国際交流の機会を」～ 船橋特別支援学校との取り組み～

活動レポート

昨年度から、訪日教育旅行事業の学校交流の際に、県内学校の生徒から海外の生徒へ渡す記念品として、船橋特別支援学校高等部の作業班製品を採用しています。また、令和7年12月には、台湾・桃園特殊教育学校(日本の特別支援学校にあたる)とのオンライン交流も実現。台湾生徒が訪日してのリアル交流に向けて、着々と歩みを進めています。

作業班製品を学校交流記念品に

高等部生徒が160名以上と、県内最大規模の同校では、生徒が10の作業班(木工班/印刷・サービス班/園芸班/農耕班/縫工班/紙すき班/窯業班/手織り班/手工芸班/食品加工班)に分かれて毎日作業を行い、就労・自立の意識を高める工夫をしています。



自らの手で納品することで、製品が世に出ていくことを実感します。



交流記念品の一例(織物ポーチ、藍染、手すき和紙レターセット、メモ帳etc.)



製品が、訪日した児童生徒に手渡され、海を渡ります。

オンライン交流からリアル交流へ

台湾・桃園特殊教育学校とのオンライン交流を実施。作業班の様子を中継しました。来年度のリアル交流に向けて計画を進めています。



↑ 桃園特殊教育学校にも洗車などを行うカーディテリング料があります。

社会のグローバル化が進み、多様性が尊重される中、特別支援学校における国際理解教育という観点でも、訪日教育旅行の誘致促進が果たす役割が今後更に高まっています。引き続き当事業への御理解・御協力をお願いします。

■お問い合わせ
事業第一課 担当:栗田

各種行事の後援について【申請書類・問合先のお知らせ】

協会では、千葉県の観光・物産情報を幅広くPRし、本県への誘客促進や観光振興を図るため、会員、地方公共団体等が実施する観光・物産振興に関する大会、祭り、イベント、物産展、展覧会、競技大会への後援を行っています。

申請方法・詳細については、担当までお問い合わせください。

後援の種類

- ◆ 協会の名義使用・賞状への協会長名の使用を認めること
- ◆ 賞品を寄贈すること



後援の要領及び様式については、協会WEBサイト『ちば観光ナビ』内に掲載しています。下記URLを参照ください。

<https://maruchiba.jp/kyokai/support/>

■お問い合わせ
総務課 担当:大藤(おおう)

後援申請の流れ

必要書類を提出(郵送)
後援承認申請書・行事の実施計画書・予算書等



後援承認(承認通知書送付)・
賞状交付・賞品寄贈



行事終了後に報告書を提出(郵送)
実施報告書・収支報告書・イベントの様子(写真など)